

女性に対する暴力に 関する専門調査会資料	配偶者からの暴力への対応状況 について	警 察 庁
-------------------------	------------------------	-------

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（以下「法」という。）が平成13年10月13日に施行されてから平成14年10月31日までの間の状況について、次のとおり取りまとめた。

1 配偶者からの暴力相談等対応状況

（1）暴力相談等の対応件数

15,826件

（2）加害者との関係

婚姻関係にある場合が12,973件（82.0%）、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合が2,853件（18.0%）

（3）被害者の性別

女性が15,646件（98.9%）、男性が180件（1.1%）

（4）被害者の年齢

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～
件数	219	3,592	5,474	3,019	2,201	973	317
割合	1.4%	22.7%	34.7%	19.1%	13.9%	6.2%	2.0%

注：年齢が不明の31件を除く。

2 保護命令に係る対応状況（（ ）内は施行日～平成14年4月30日までの数値）

（1）法第14条第2項に基づき裁判所から書面の提出要求を受けた件数

1,007件（398件）

（2）法第15条第3項に基づき裁判所から保護命令の通知を受けた件数

1,079件（389件）

（内訳）接近禁止命令 1,076件（389件）

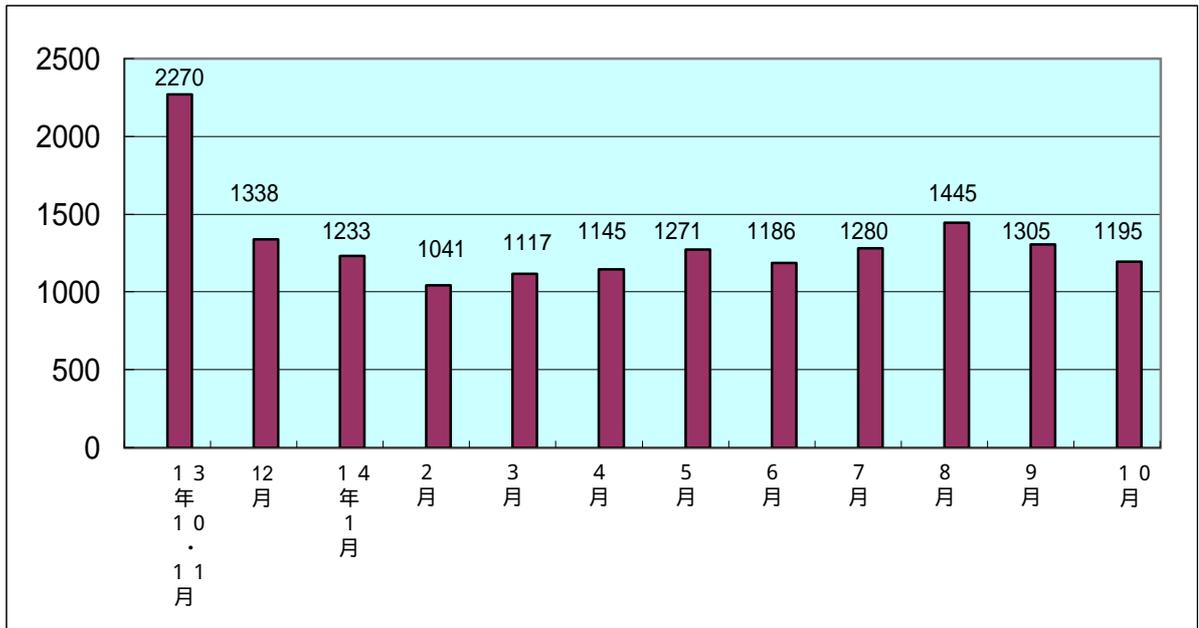
退去命令 315件（119件）

（3）法第29条の保護命令違反の検挙件数

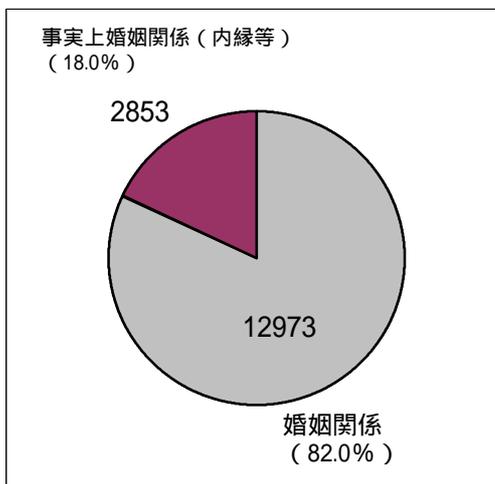
27件（7件）

配偶者からの暴力への対応状況について【平成13年10月13日（法施行日）～平成14年10月31日】

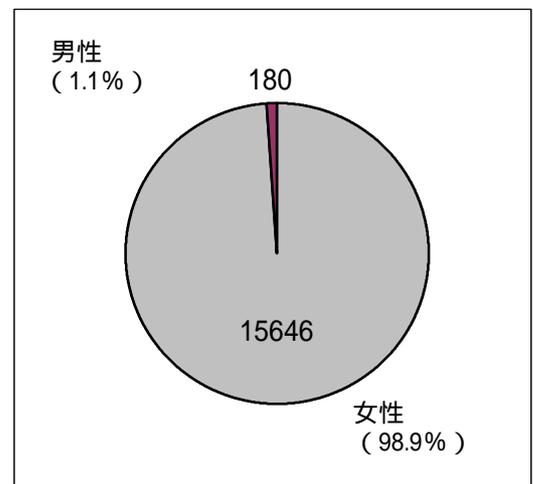
1 暴力相談等の対応件数の推移



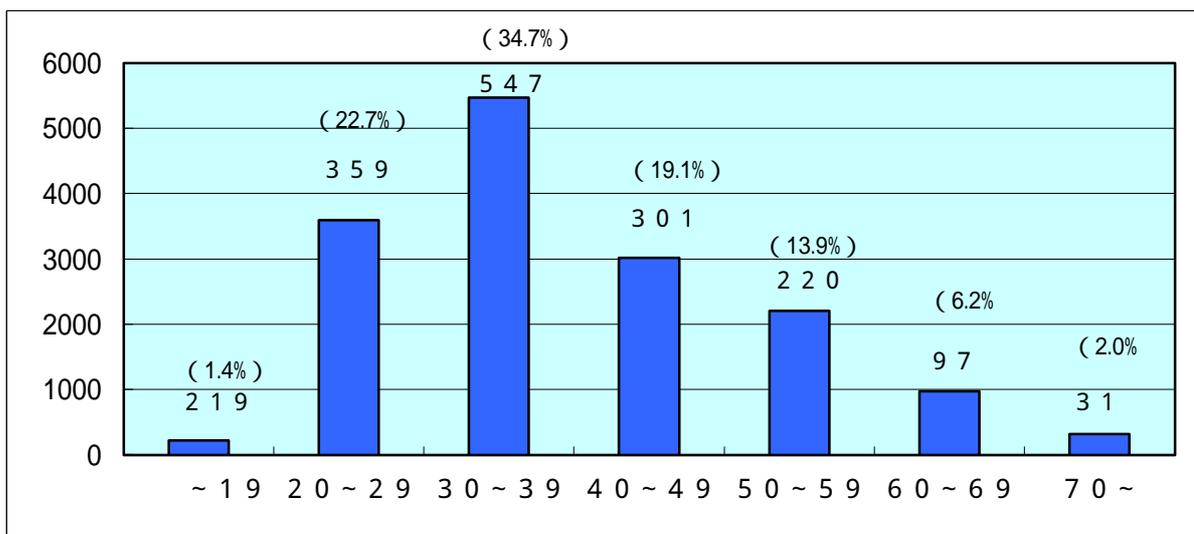
2 加害者との関係



3 被害者の性別

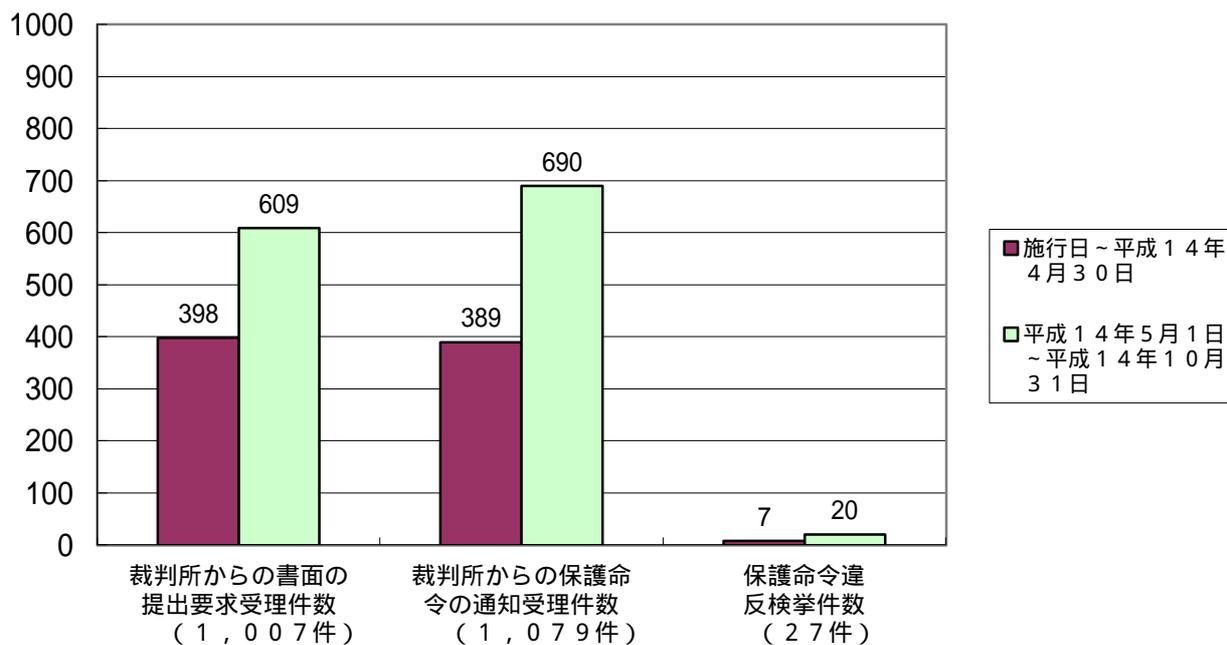


4 被害者の年齢



注： 年齢が不明の31件を除く。

5 保護命令に係る対応状況



注1： 裁判所からの書面の提出要求受理件数とは、配偶者暴力防止法第14条第2項に基づき、警察が裁判所から、保護命令の申立人が警察に「相談し、又は援助若しくは保護を求めた際の状況及びこれに対して執られた措置の内容を記載した書面」（配偶者からの暴力相談等対応票）の提出を求められた件数。

注2： 裁判所からの保護命令（接近禁止命令、退去命令）の通知受理件数とは、配偶者暴力防止法第15条第3項に基づき、警察が裁判所から保護命令発出の通知を受理した件数。